



環境材料分析センター
丸山 慶子

環境材料分析センター
伊藤 菜子

見えない世界を見つめてる。

MEIDEN Engineer's Note : No.14 環境材料分析センター



この世界は、数えきれないほど多くの製品であふれかえています。実は明電舎の製品も、日本のみならず世界中で使われています。発電所や変電所、鉄道に上下水道、放送局などの電気設備から、電気自動車のモーター・インバータなど身近なものまで。わたしたち環境材料分析センターの仕事は、明電舎製品の品質や安全性を「材料」からチェックすること。分析は、製品や材料を細かく細かく分解するところから始まります。それこそ肉

眼では見えない分子のレベルまで。有害な物質が混じっていないか、環境への悪影響はないか、厳しく厳しく試験します。暮らしにつながるインフラ製品だからこそ、材料の品質や安全性を分子レベルまで、きちんと分析する責任があるんです。新製品の開発にも化学的な視点で取り組んでいます。あなたが材料の事なんて考えなくても、安心して暮らせますように。わたしたちは、目には見えない分子の世界を、大きな想いで見つめています。

>>> [明電舎 エンジニアズノート](#) [検索](#)

テクノロジーで、流れを変える。



株式会社 明電舎